

令和6年度 第2回太良町地域公共交通合同会議
会議資料

日時：令和7年1月21日（火）14：00～
場所：太良町役場 3階 大会議室

1 開会

2 会長挨拶

3 委嘱状交付

4 協議事項

- (1) 令和6年度地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価（案）
について (P4～P8)
- (2) 令和6年度 決算見込みについて (P9)
- (3) 令和7年度 事業計画（案）及び予算（案）について (P10～P11)

【令和7年度コミュニティバスの見直しについて】

株式会社 建設技術研究所 佐藤 俊行 氏

（資料）①コミュニティバスの見直しについて

②コミュニティバスの見直しについて [参考資料]

5 その他

6 閉会

太良町地域公共交通会議 委員名簿

(令和5年6月19日～令和7年3月31日)

	会社・団体名	役職	氏名
1		太良町長	永淵 孝幸
2	祐徳自動車(株)	バス事業部 乗合バス部長	山口 守
3	(有)再耕庵タクシー	総務部長	山本 浩二
4	(一社)佐賀県バス・タクシー協会	専務理事	草野 武生
5	佐賀県杵藤土木事務所	管理第二係長	馬場 智生
6	鹿島警察署	交通課長	淵上 大介
7	九州運輸局 佐賀運輸支局	首席運輸企画専門官	千種 智章
8	(一社)グローバル交流推進機構	理事長	土井 勉
9	佐賀県地域交流部 交通政策課 地域交通システム室	室長	江口 里司
10	太良町区長会	会長	鶴田 義廣
11	太良町老人クラブ連合会	会長	岩島 正昭
12	太良町社会福祉協議会	事務局長	中村 秀貴
13	太良町立多良中学校	校長	武富 幸就
14	太良町商工会	監事	大串 洋徳
15	太良町観光協会	副会長	川下 誠
16	太良町	副町長	毎原 哲也
17	太良町教育委員会	教育長	岡 陽子
18	太良町	総務課長	津岡 徳康
19	太良町	町民福祉課長	田崎 哲次
20	太良町	建設課長	安本 智樹

太良町地域公共交通活性化協議会 委員名簿

(令和5年6月19日～令和7年3月31日)

	会社・団体等	役職	氏名
1		太良町長	永淵 孝幸
2	祐徳自動車(株)	バス事業部 乗合バス部長	山口 守
3	(有)再耕庵タクシー	総務部長	山本 浩二
4	(一社)佐賀県バス・タクシー協会	専務理事	草野 武生
5	佐賀県杵藤土木事務所	管理第二係長	馬場 智生
6	鹿島警察署	交通課長	淵上 大介
7	(一社)グローバル交流推進機構	理事長	土井 勉
8	佐賀県地域交流部 交通政策課 地域交通システム室	室長	江口 里司
9	太良町区長会	会長	鶴田 義廣
10	太良町老人クラブ連合会	会長	岩島 正昭
11	太良町社会福祉協議会	事務局長	中村 秀貴
12	太良町立多良中学校	校長	武富 幸就
13	太良町商工会	監事	大串 洋徳
14	太良町観光協会	副会長	川下 誠
15	太良町	副町長	毎原 哲也
16	太良町教育委員会	教育長	岡 陽子
17	太良町	総務課長	津岡 徳康
18	太良町	町民福祉課長	田崎 哲次
19	太良町	建設課長	安本 智樹
オブザーバー	九州運輸局 佐賀運輸支局	首席運輸企画専門官	牟田 嘉伊座

協議事項 (1) 令和6年度 地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価 (案) について
 地域公共交通確保維持改善計画に基づく事業案

令和7年1月21日

協議会名: 太良町地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内フィーターシステム確保維持費用庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
株式会社再耕庵タクシー	多良地区:伊福・片峰線 曜日運行(月、水、金) 1日4便(2回)	・令和7年10月の運行再編に向けた利用状況分析、意見交換会を実施(令和6年5~12月) ・運賃の値下げ(令和5年10月)	A 当初の計画通り事業は適切に実施された。ただし、天候不良のため3日運休。(運行日数138日、無事故)	【1日あたり乗車人数】 実績:11.2人(目標:11人) 【1回あたり輸送人数】 実績:5.6人(目標:5.5人) 【要因分析】 沿線各所からしおさい館までの利用者が多く、目標を達成できたが、ほどんど利用されないバス停も見られた。	利用者のニーズ等を適切に把握し、路線・時刻の再編について必要に応じ実施し、さらなる利用者増加につなげる。
株式会社再耕庵タクシー	多良地区:中山線 曜日運行(月、水、金) 1日4便(2回)	・令和7年10月の運行再編に向けた利用状況分析、意見交換会を実施(令和6年5~12月) ・運賃の値下げ(令和5年10月)	A 当初の計画通り事業は適切に実施された。ただし、天候不良のため3日運休。(運行日数138日、無事故)	【1日あたり乗車人数】 実績:11.2人(目標:9人) 【1回あたり輸送人数】 実績:5.6人(目標:4.5人) 【要因分析】 沿線各所からしおさい館までの利用者が多く、目標を達成できたが、ほどんど利用されないバス停も見られた。	利用者のニーズ等を適切に把握し、路線・時刻の再編について必要に応じ実施し、さらなる利用者増加につなげる。
株式会社再耕庵タクシー	多良地区:端月・川北線 曜日運行(月、水、金) 1日4便(2回)	・令和7年10月の運行再編に向けた利用状況分析、意見交換会を実施(令和6年5~12月) ・運賃の値下げ(令和5年10月)	A 当初の計画通り事業は適切に実施された。ただし、天候不良のため3日運休。(運行日数138日、無事故)	【1日あたり乗車人数】 実績:9.7人(目標:12人) 【1回あたり輸送人数】 実績:4.9人(目標:6人) 【要因分析】 バス停環境の不十分な整備等により目標を未達成だが、前回実績より増加した。	利用者のニーズ等を適切に把握し、路線・時刻の再編について必要に応じ実施し、目標を達成できるよう新たな利用者の発掘を行い、利用者増加につなげる。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)案

令和7年1月21日

協議会名: 太良町地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内ライダーシステム確保維持費用庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
株式会社再耕庵タクシー	多良地区:中尾線 曜日運行(月、水、金) 1日4便(2回)	・令和7年10月の運行再編に向けた利用状況分析、意見交換会を実施(令和6年5~12月) ・運賃の値下げ(令和5年10月)	A 当初の計画通り事業は適切に実施された。ただし、天候不良のため3日運休。(運行日数138日、無事故)	C 【1日あたり乗車人数】 実績:12.8人(目標:14人) 【1回あたり輸送人数】 実績:6.4人(目標:7人) 【要因分析】 バス停環境の不十分な整備等により目標を未達成したが、前回実績より増加した。	利用者のニーズ等を適切に把握し、路線・時刻の再編について必要に応じ実施し、目標を達成できるように新たな利用者の発掘を行い、利用者増加につなげる。
株式会社再耕庵タクシー	大浦地区:広谷・多良線 曜日運行(木、土) 1日2便(1回)	・令和7年10月の運行再編に向けた利用状況分析、意見交換会を実施(令和6年5~12月) ・運賃の値下げ(令和5年10月)	A 当初の計画通り事業は適切に実施された。ただし、天候不良のため1日運休。(運行日数100日、無事故)	A 【1日あたり乗車人数】 実績:9.9人(目標:6人) 【1回あたり輸送人数】 実績:9.9人(目標:6人) 【要因分析】 広谷方面から小さい館までの利用者が増加し、目標を達成できたが、ほとんど利用されないバス停も見られた。	利用者のニーズ等を適切に把握し、路線・時刻の再編について必要に応じ実施し、運行便数の見直し等利用促進に係る取り組みを行う。
株式会社再耕庵タクシー	大浦地区:広谷線 曜日運行(木、土) 1日4便(2回)	・令和7年10月の運行再編に向けた利用状況分析、意見交換会を実施(令和6年5~12月) ・運賃の値下げ(令和5年10月)	A 当初の計画通り事業は適切に実施された。ただし、天候不良のため1日運休。(運行日数100日、無事故)	C 【1日あたり乗車人数】 実績:0.2人(目標:4人) 【1回あたり輸送人数】 実績:0.1人(目標:2人) 【要因分析】 利用者の望む目的地(多良中心部)が設定されていないため、利用者が伸びなかったと考える。目標を未達成。	利用者のニーズ等を適切に把握し、路線・時刻の再編について必要に応じ実施し、運行便数の見直し等利用促進に係る取り組みを行う。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)案

令和7年1月21日

協議会名: 太良町地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内ライダーシステム確保維持費用庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
株式会社再耕庵タクシー	大浦地区:道越・多良線 曜日運行(火、木) 1日2便(1回)	令和7年10月の運行再編に向けた利用状況分析、意見交換会を実施(令和6年5~12月) ・運賃の値下げ(令和5年10月)	A 当初の計画通り事業は適切に実施された。ただし、天候不良のため1日運休。(運行日数101日、無事故)	C 【1日あたり乗車人数】 実績:5.2人(目標:7人) 【1回あたり輸送人数】 実績:5.2人(目標:7人) 【要因分析】 便数の少なから利用者が増えず目標を未達成。	利用者のニーズ等を適切に把握し、路線・時刻の再編について必要に応じ実施し、目標を達成できるよう新たな利用者の発掘を行い、利用者増加につなげる。
株式会社再耕庵タクシー	大浦地区:道越巡回線 曜日運行(火、木) 1日4便(4回)	令和7年10月の運行再編に向けた利用状況分析、意見交換会を実施(令和6年5~12月) ・運賃の値下げ(令和5年10月)	A 当初の計画通り事業は適切に実施された。ただし、天候不良のため1日運休。(運行日数101日、無事故)	C 【1日あたり乗車人数】 実績:左回り1.0人(目標:4人) 実績:右回り0.5人(目標:4人) 【1回あたり輸送人数】 実績:左回り0.5人(目標:2人) 実績:右回り0.3人(目標:2人) 【要因分析】 利用者の望む目的地(多良中心部)が設定されていないため、利用者数が伸びずに目標を未達成。	利用者のニーズ等を適切に把握し、路線・時刻の再編について必要に応じ実施し、運行便数の見直し等利用促進に係る取り組みを行う。
株式会社再耕庵タクシー	大浦地区:今里・多良線 曜日運行(火、土) 1日2便(1回)	令和7年10月の運行再編に向けた利用状況分析、意見交換会を実施(令和6年5~12月) ・運賃の値下げ(令和5年10月) ・一部路線の変更、牛尾呂公民館前バス停の廃止、時刻の変更(令和5年10月)	A 当初の計画通り事業は適切に実施された。(運行日数101日、無事故)	A 【1日あたり乗車人数】 実績:6.3人(目標:3人) 【1回あたり輸送人数】 実績:6.3人(目標:3人) 【要因分析】 波瀬ノ浦バス停からの利用者が多く、前回実績より増加し、目標を達成できたが、全体としては目標を達成できなかったが、ほとんど利用されないうバス停も見られた。	利用者のニーズ等を適切に把握し、路線・時刻の再編について必要に応じ実施し、さらなる利用者増加につなげる。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)案

令和7年1月21日

協議会名: 太良町地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内ライダーシステム確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
株式会社再耕庵タクシー	大浦地区:今里線 曜日運行(火、土) 1日4便(4回)	・令和7年10月の運行再編に向けた利用状況分析、意見交換会を実施(令和6年5~12月) ・運賃の値下げ(令和5年10月) ・一部路線の変更、牛尾呂公民館前バス停の廃止、時刻の変更(令和5年10月)	当初の計画通り事業は適切に実施された。(運行日数101日、無事故)	【1日あたり乗車人数】 実績:14人(目標:8人) 【1回あたり輸送人数】 実績:0.4人(目標:2人) 【要因分析】 利用者の望む目的地(多良中心部)が設定されていないため、利用者が伸びずに目標を未達成だが、前回実績より増加した。	利用者のニーズ等を適切に把握し、路線・時刻の再編について必要に応じ実施し、運行便数の見直し等利用促進に係る取り組みを行う。

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和7年1月21日

	<p>協議会名： 太良町地域公共交通活性化協議会</p>
<p>評価対象事業名：</p>	<p>太良町生活交通確保維持改善事業</p>
<p>地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)</p>	<p>太良町では、人口減少、少子高齢化が進展しており、今後さらには人口減少が進むと見込まれている。この中で、住民のくらしの質の維持・向上を図るためには、住民のくらしに欠くことのできない医療・商業・金融等の各施設への移動手段の確保・充実が重要である。また、その時代や地域の実情・ニーズに応じ、地域交通による活力あるまちづくりを目指す取組を進めるとともに、その評価、見直し、再編を行わなければならない。</p> <p>このため太良町は、住民のくらしの移動手段の確保・充実に向けた課題を明らかにし、本町にとって望ましい公共交通のあり方を示すものとして平成30年3月に太良町地域公共交通網形成計画を策定した。平成30年度からはコミュニティバス運行の具体化に向けて諸調査・検討を続けてきたが、路線、結節点等の一部見直しが必要となり、令和2年3月に太良町地域公共交通網形成計画(改定計画)を策定した。</p> <p>その改定計画の策定中である令和元年10月に、廃止代替路線(中山線、広谷線、竹崎線)が廃止された。その結果、太良町内の公共交通は町東側の海岸近くを走る祐徳バス太良線とJR長崎本線のみとなり、町内の中心と周辺部を結ぶ公共交通機関がなくなってしまった。</p> <p>このため、太良町地域公共交通網形成計画(改定計画)を早期に実現する必要性が増し、生活交通確保維持改善計画を作成し、住民の悲願であるコミュニティバスを令和2年10月から実証運行を行い、その利用状況に基づく全体的な見直しを行った後に、令和3年4月から本格運行を開始した。本格運行開始後は、随時運行計画の見直し・変更を行い、令和5年には住民アンケート調査、コミュニティバス乗降調査等を実施し、令和6年3月に太良町地域公共交通計画を策定した。</p> <p>引き続き、利用者ニーズを捉え利便性の向上に努めながら、住民の生活交通手段として存続させたいと考えている。</p>

協議事項（２）令和６年度 決算見込み

収入

款	項	目	予算額	決算見込額	差引	説明
負担金	負担金	負担金	1,200,000	1,200,000	0	太良町負担金
国庫支出金	国庫補助金	国庫補助金	0	0	0	
繰越金	繰越金	繰越金	1,070,410	1,074,417	4,007	
諸収入	雑入	雑入	590	313	△ 277	預金利息
計			2,271,000	2,274,730	3,730	

支出

款	項	目	予算額	決算見込額	差引	説明
総務費	総務費	会議費	270,000	44,000	△ 226,000	
		報酬	120,000	44,000	△ 76,000	委員報酬
		旅費	150,000	0	△ 150,000	委員旅費
事業費	事業推進費		1,827,000	1,730,905	△ 96,095	
		事業費	100,000	3,905	△ 96,095	
		需用費	30,000	2,695	△ 27,305	事務用品
		印刷製本費	50,000	0	△ 50,000	
		役務費	20,000	1,210	△ 18,790	振込手数料
		調査研究費	1,727,000	1,727,000	0	太良町地域公共交通事業 計画支援業務委託
	委託料	1,727,000	1,727,000	0		
繰出金	繰出金	繰出金	—	—	—	
予備費	予備費	予備費	174,000	5,000	△ 169,000	お茶代
計			2,271,000	1,779,905	△ 491,095	

収入 2,274,730円 - 支出 1,779,905円 = 494,825円(次年度に繰越)

協議事項（３）令和７年度 事業計画（案）及び予算（案）について

①令和７年度 事業計画（案）

（１）コミュニティバスの運行

事業期間 : 令和７年４月１日～令和８年３月３１日

運行路線 : １１路線

運行事業者 : 有限会社 再耕庵タクシー

（２）コミュニティバスの見直し

- ・別途説明
- ・本会議での意見などを踏まえて、今後、具体的な運行計画を検討。

（３）地域公共交通計画の改定

- ・コミュニティバスの見直し等に伴い、太良町地域公共交通計画（令和５年度策定）改定。
- ・上記（２）及び（３）について、令和７年６月に開催予定の合同会議にて協議し、国へ計画認定申請（地域内フィーダー系統）提出。

（４）合同会議の開催

- ・２回（６月中旬・１月下旬予定）開催。

②令和7年度 予算(案)

収入

款	項	目	前年度予算額	本年度予算額	差引	説明
負担金	負担金	負担金	1,200,000	1,920,000	720,000	太良町負担金
国庫支出金	国庫補助金	国庫補助金	0	3,274,000	3,274,000	コミュニティバス運行補助金(R7より協議会で申請)
繰越金	繰越金	繰越金	1,070,410	494,825	△575,585	
諸収入	雑入	雑入	590	175	△415	
計			2,271,000	5,689,000	3,418,000	

支出

款	項	目	前年度予算額	本年度予算額	差引	説明
総務費	総務費	会議費	270,000	270,000	0	
		報酬	120,000	120,000	0	委員報酬
		旅費	150,000	150,000	0	委員旅費
事業費	事業推進費		1,827,000	1,970,000	143,000	
		事業費	100,000	100,000	0	
		消耗品費	30,000	30,000	0	事務用品等
		印刷製本費	50,000	50,000	0	公共交通チラシ等作成
		役務費	20,000	20,000	0	通信運搬費等
		調査研究費	1,727,000	1,870,000	143,000	太良町地域公共交通事業計画支援業務委託
		委託料	1,727,000	1,870,000	143,000	
繰出金	繰出金	繰出金	0	3,274,000	3,274,000	コミュニティバス運行補助金(町一般会計へ)
予備費	予備費	予備費	174,000	175,000	1,000	お茶代等
計			2,271,000	5,689,000	3,418,000	